

新人看護師リフレッシュ研修を行いました！

毎年新採用者を対象にリフレッシュ研修を行っています。7月中旬に平日1日研修として午前中は、臨床心理士より「上手なリフレッシュ方法」を学び、午後はレクリエーションやワークを行いました。日頃関わりが少ない他部署の同期や、仕事以外では交流の機会がない上司・指導者と、病棟を一步離れリラックスして交流を深めることができました！

レクリエーション “ゴールを目指して”

他部署の同期とチームを組んで、与えられたミッションを優勝という同じ目的を持って作戦を練り、声をかけ合って頑張りました。虫取り網を使うミッションに苦戦しながらも、仲間を信じて協力し合うことで結束力が高まりました。

グループワーク “看護師になって”

グループワークでは、入職以降の様々な体験を語り合い、同期で共有しました。また、看護師長や教育担当者との語り合いのなかでは、今の自分を客観的に見つめ、理想の看護師に近づくための課題は何か具体的に描くことが出来ました。新たな目標を決意し、部署の先輩にも宣言しています。



研修を終えて ～新人看護師より～

ICU看護師

職場の環境に少しずつ慣れてきて、出来る事が増えた喜びと、まだまだ出来ない事も多く焦る気持ちがありました。今回の研修で同期も同じ思いであることが分かり、看護師長や教育担当者と話すことで気持ちが楽になりました。先輩方の支えを力に、これからも精進していきたいです。

3病棟看護師

現状や理想の看護師像を共有することで、同期の考えを知ることができ、あらためて看護について考えることができました。また、普段話す機会が少ない他部署の同期と話ができ、良い機会になりました。

《教育担当師長より》

新人看護師は環境の変化によるストレスがかかる中、様々な看護技術を習得しなければいけません。そんな新人看護師が少しでもリフレッシュできるよう、毎年この研修を実施しています。

レクリエーションでは意気揚々と一致団結し、新人看護師の頼もしい姿を見ることができました。ワークでは、未熟な自分に落ち込みながらも出来る事が増えた達成感や、患者さんからの“ありがとう”の言葉の嬉しさを改めて感じて



いるようでした。何事にも真剣に取り組む姿勢とはじける笑顔を目の前に、教育担当として心からやり甲斐を感じた 1 日研修でした。これからも、自ら学びイキイキ働く看護師を支援し、患者さんへ「恕（思いやり）」の看護を提供できる看護師の育成に努めます。

令和 3 年 11 月 1 日
文責サービス②5S 部門